	科		目 名		学年
	4C				
教 員	名	島袋勝	弥:SHIMABU		
単位	授業時間		科目区分	授業形態	学修単位
1	100分×15回		必修	講義·後期	0

授 生化学皿では、生体にとって重要な構成物質について講義をした。この講義では、その知識に基づき、それらの生体構成物質の代謝および呼吸、光合成など について講義をし、どのように生物がエネルギーを獲得しているかについて理要 解させる。

到達目標 評価方法

(1)糖、タンパク質、脂質、核酸の構成成分の代 評価方法は、中間試験(30%)、期 謝を理解し、概略を説明できること。 末試験(50%)、自学自習によるレ

謝を埋解し、概略を説明できること。 (2)生体のエネルギー獲得方法について理解で きること。 「無試験(50%)、目字目省によるレポート(10%)と小テスト(10%)で評価する。							
当	習∙教育	5日堙	(C)① JABEE基準1(1) (d)-(1)-③			
		項		内 容			
	- i- 第1	代謝とエネルギー		代謝について概説するとともに高エネルギー化 合物についても説明する。			
	第2	細胞		細胞内小器官について説明をする。			
	第3	解糖系		糖の嫌気的代謝について説明する。			
	第4	第4 トリカルボン酸回路		糖の好気的代謝について説明する。			
授	第5	糖新生		糖の合成について説明する。			
	第6	糖の相	互変換	ペントースリン酸経路や多糖類の合成について 説明する。			
業	第7	電子伝達系と 酸化的リン酸 化		電子伝達系と酸化的リン酸化について説明する。			
	第8	中間まとめ		中間まとめとして試験を実施する。			
計	第9	光合成①		光合成の明反応である光リン酸化等について説 明する。			
	第10	光合成②		光合成の暗反応であるカルビン回路等について 説明する。			
画	第11	脂質の代謝①		脂質の消化と吸収および脂肪酸酸化系について 説明する。			
	第12	脂質の代謝②		脂肪酸合成について説明する。			
	第13	アミノ酸代謝 ヌクレオチド代謝		尿素サイクルを含むアミノ酸代謝について説明する。			
	第14			ヌクレオチドの代謝について説明する。			
	第15	まとめ		全体の学習事項のまとめを行う。また授業評価 アンケートを行う。			
自							
			生物、生物化学 ヴォート基礎生化学 (東京化学同人)				
	,, II			-基礎生化学(東京化学同人)			
参考書			旦幼伝	(ロに授業証価マンケー) たたこ			
授業評価・理解度 副担当教員			取於凹	に授業評価アンケートを行う。			
	備考						